

## 2024年7月～9月期中小企業景況調査結果について ～中小企業の景況感、小幅改善～

愛知県では、県内の中小企業の景況を把握するため、製造業、卸・小売業、建設業及びサービス業を営む県内の中小企業2,000社を対象とし、四半期ごとにアンケート方式により経営の動向などを調査しています。

この度、2024年7月～9月期の調査結果を別添のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

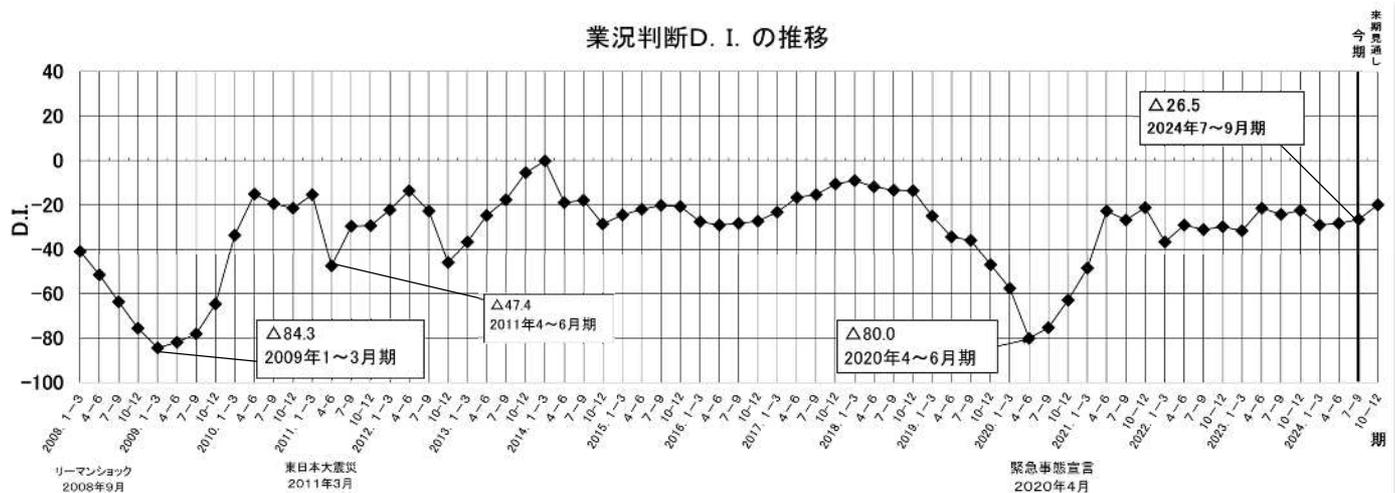
調査結果を見ると、今期は業況判断及び売上の各D.I.で前期実績を上回り、採算D.I.で前期実績を下回りました。来期は業況判断、売上及び採算の各D.I.で前期実績を上回る見通しです。

- ・調査期間 2024年9月1日から9月10日まで
- ・調査対象 愛知県に本社を置く中小企業から2,000社を無作為抽出
- ・調査業種 製造業、卸・小売業、建設業、サービス業（物品賃貸業、情報サービス業、広告業の3業種。宿泊業、飲食サービス業は調査対象外）
- ・調査回答数 1,134社(56.7%)

### ○業況判断D.I.（別添 p.3）

- ・業況判断D.I.は△26.5ポイントで、前期（2024年4月～6月期）に比べ1.8ポイント上昇しました。
- ・産業別で見ると、製造業で2.2ポイント、卸・小売業で0.1ポイント、建設業で3.9ポイント、サービス業で3.1ポイント上昇しました。
- ・来期（2024年10月～12月期）は、全産業で△19.9ポイントとなり、6.6ポイント上昇する見通しとなりました。

業況判断D.I.の推移



<エネルギー・原材料価格の高騰の影響>

○仕入価格等 D. I. (別添 p. 8)

・製造業の主要原材料価格 D. I. は 73.0 と、前期実績から 5.7 ポイント、卸・小売業の仕入価格 D. I. は 78.8 と、前期実績から 5.0 ポイント、建設業の主要資材価格 D. I. は 76.6 と、前期実績から 4.0 ポイント上昇超幅が縮小しました。

仕入価格等 「上昇」-「低下」	業種	2023年7-9月期	2023年10-12月期	2024年1-3月期	2024年4-6月期	2024年7-9月期 (今期)
主要原材料 価格 D. I.	製造業	79.0	78.9	70.1	78.7	73.0
仕入価格 D. I.	卸・小売業	85.0	81.5	85.1	83.8	78.8
主要資材 価格 D. I.	建設業	81.3	74.6	82.8	80.6	76.6

○価格転嫁の状況 (別添 p. 11)

・全産業では、「2割以上5割未満」と回答した企業の割合が 25.0%と最も高い結果となりました。

業種	価格転嫁の状況					
	全くできていない (2割未満)	2割以上5割未満	5割以上8割未満	8割以上	分からない	価格転嫁の 必要がない
全産業	17.0% (22.4%)	25.0% (25.2%)	24.8% (22.8%)	20.0% (12.9%)	8.3% (12.0%)	4.9% (4.7%)
製造業	16.6% (20.3%)	27.6% (29.3%)	27.6% (24.7%)	18.1% (12.8%)	6.9% (9.8%)	3.2% (3.1%)
卸・小売業	17.3% (21.9%)	21.8% (19.3%)	22.6% (25.0%)	28.0% (17.1%)	6.6% (13.2%)	3.7% (3.5%)
建設業	8.2% (20.0%)	19.7% (16.9%)	23.0% (24.6%)	19.7% (9.2%)	21.3% (26.2%)	8.1% (3.1%)
サービス業	24.5% (39.2%)	18.4% (16.5%)	12.2% (4.1%)	13.3% (6.2%)	14.3% (14.4%)	17.3% (19.6%)

※カッコ内は前期調査 (2024年4月~6月期)

<障害者の雇用について>

○障害者の雇用状況について (別添 p. 12)

・全産業平均で、障害者を雇用していると回答した企業の割合は、26.4% となりました。

業種	障害者の雇用状況について		
	現在雇用している	過去に雇用していたが 現在は雇用していない	雇用したことがない
全産業	26.4%	16.8%	56.8%
製造業	32.1%	19.6%	48.3%
卸・小売業	11.7%	13.4%	74.9%
建設業	34.4%	16.4%	49.2%
サービス業	19.2%	6.1%	74.7%

- 2024年4月から障害者実雇用率の算定対象となった「週10時間以上20時間未満の重度身体障害者、重度知的障害者、精神障害者」の採用方針について（別添 p.12）
- ・全産業で「積極的に採用していきたい」と回答した企業は6.8%となりました。

業種	「週10時間以上20時間未満の重度身体障害者、重度知的障害者、精神障害者」の採用方針		
	積極的に採用していきたい	採用には消極的	未定
全産業	6.8%	34.2%	59.0%
製造業	7.4%	34.0%	58.6%
卸・小売業	3.5%	35.5%	61.0%
建設業	9.8%	32.8%	57.4%
サービス業	8.3%	33.3%	58.4%

○回答者の主なコメント

- ・コスト上昇と売値上げのバランスが悪い（卸・小売業）
- ・次世代の若手採用が非常に難しい（家具・装備品製造業）
- ・値引き合戦に参加しないと受注が難しい（印刷製造業）
- ・原価上昇に値上げがついてきていない（窯業・土石製造業）
- ・円安による原材料の価格上昇で苦しい（金属製品製造業）
- ・最低賃金の上昇で価格転嫁が追いつかない。（輸送用機器製造業）